



Cloud

# LANSCOPE

Endpoint Manager



クラウド or オンプレ?

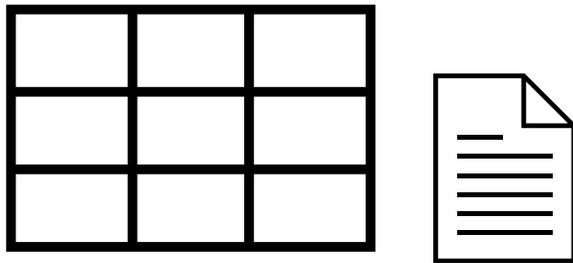
クラウド型 IT 資産管理ツールの選定ポイントを徹底解説

## IT 資産管理ツール オンプレミス型・クラウド型の違い

---

### 特に管理していない or 紙の台帳

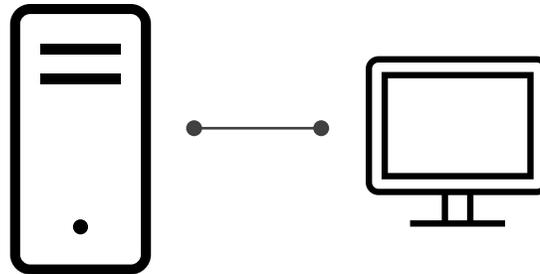
1990年代～2000年代前半



PC そのものが「資産」の時代  
誰がどの PC を保有しているか？

### IT 資産管理ツールを導入

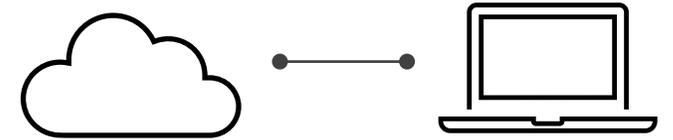
2000年代後半～2010年代前半



PC 内に保存されるデータが資産  
専門ツールの導入の必要性

### IT 資産管理ツールのクラウド検討

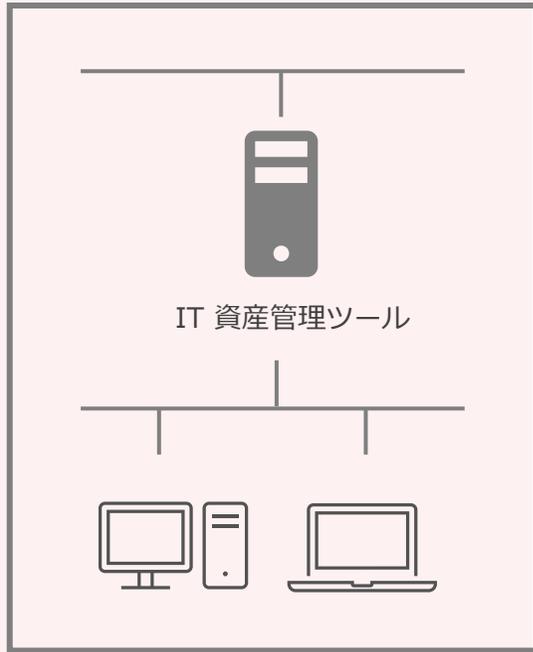
2010年代後半～現在



オンプレミスの IT 資産管理ツール  
をクラウド化する動き

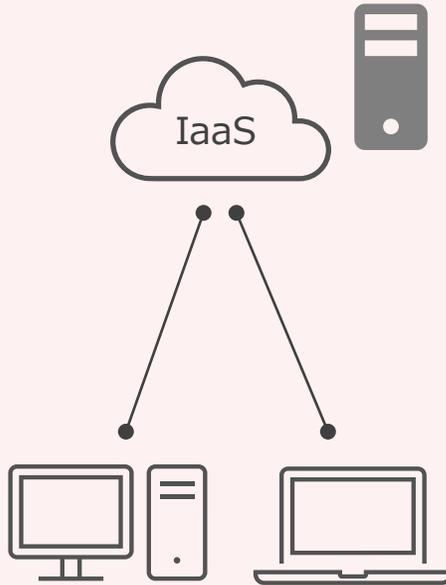
これまでオンプレミス型の IT 資産管理ツールが主流だったが、現在はクラウド型の IT 資産管理ツールも登場。  
目的やデバイスの利用環境に合わせて、選択できる時代に。

IT 資産管理ツールを  
物理サーバーに構築・利用

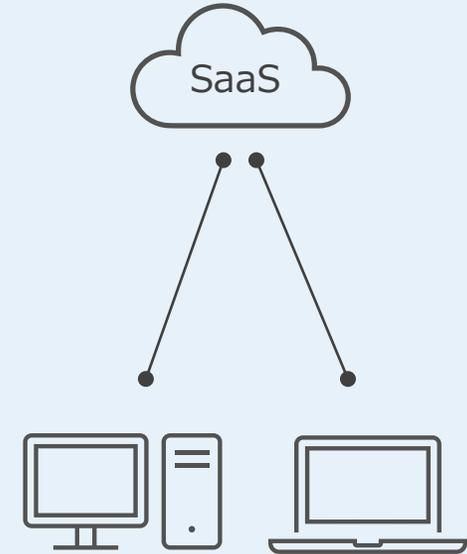


社内ネットワーク

IT 資産管理ツールを  
IaaS 環境に構築・利用



IT 資産管理ツール ベンダーが  
提供する SaaS を利用



オンプレミス型の IT 資産管理ツール

クラウド型の IT 資産管理ツール

コスト・利用環境・機能要件などを鑑みて自社にあったツールを選択

		オンプレミス型	クラウド型
コスト	サーバー費用	必要 <b>Point ①</b>	不要
	ライセンス費用	必要	必要
環境	インターネット経由	△ <b>Point ②</b>	○
	イントラ内のデバイス管理	○	×
バージョンアップ	サーバー	必要	不要
	クライアント	必要	必要
	機能の豊富さ	○ <b>Point ③</b>	△

**Point ①**

既に保有している Amazon Web Service (AWS) や Microsoft Azure などの IaaS 基盤を活用することも可能

**Point ②**

製品や環境によっては、IaaS 基盤に構築することでインターネット経由での利用も可能

**Point ③**

IT 資産管理ツールはオンプレミス型での提供からスタートしていることもあり、クラウド型と比較して機能が充実している傾向がある

オンプレミス型がおすすめの方

- ✓ サーバーの管理は自社で行いたい
- ✓ AzureやAWSなど保有しているIaaS基盤で利用したい
- ✓ インターネットに接続されないデバイスを管理したい

クラウド型がおすすめの方

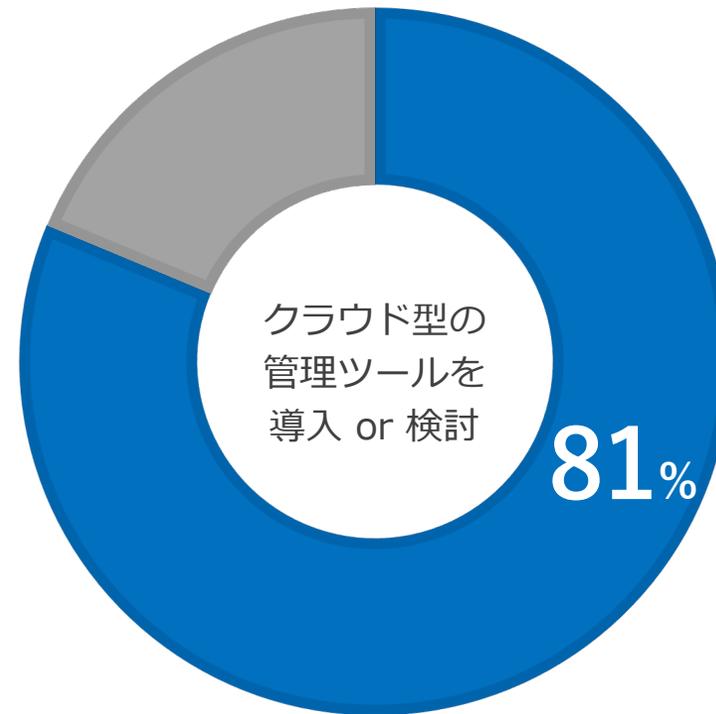
- ✓ サーバー管理・運用のコストを削減したい
- ✓ バージョンアップ作業の運用コストを下げたい
- ✓ テレワークデバイス等 社内ネットワークにアクセスしないデバイスも管理したい

## IT 資産管理ツールの “クラウドシフト”

---

## 80%以上が IT 資産管理（PC管理）ツールのクラウド化を検討

導入（予定・検討も含む）しているのは、  
どの IT 資産管理（PC 管理）ツールですか？（n=828）



\* 「IT資産管理（PC管理）ツールのクラウド移行実態」に関する調査エムオーテックス調べ（モニター提供元：ゼネラルリサーチ株式会社）

なぜ PC 管理ツールのクラウド化が進んでいるのか？

## サーバーの“クラウド化”

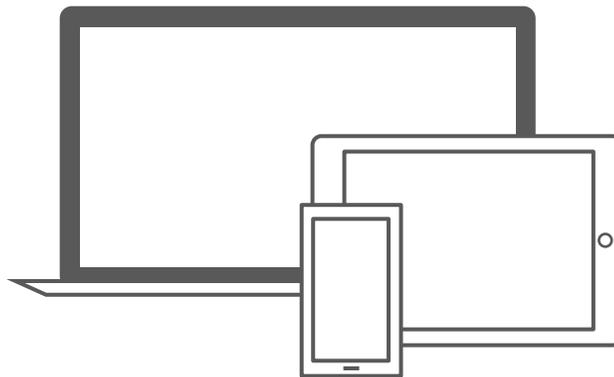
Amazon Web Service / Microsoft Azure … .etc



社内の物理的なサーバーを  
IaaS 環境に移行

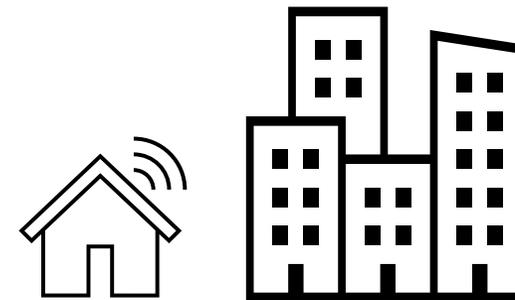
## パッケージソフトの“SaaS”化

Officeソフト / ストレージ / チャット … .etc



PC だけでなく、スマホやタブレッ  
トでの利用も“当たり前”に。

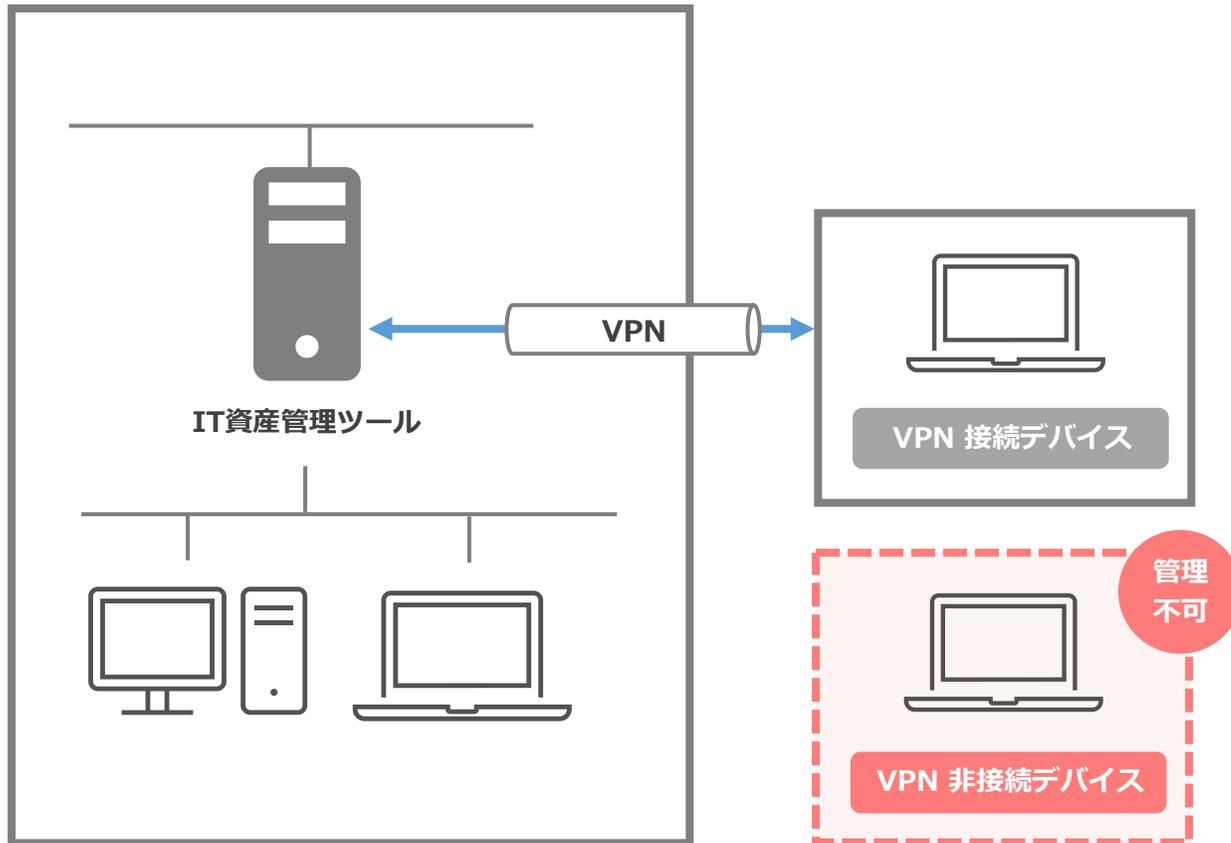
## オンプレミス型の IT 資産管理ツールの“限界”



働き方の変化に伴い、これまでの  
管理手法では限界を感じる側面も。

サーバー管理からの解放、パッケージソフトの SaaS 化と  
働き方の変化に伴う管理手法の限界が相まってクラウドシフトの流れに。

リモートワークの定着に伴い、  
働く所在（社内/社外）を問わずデバイスを管理したいというニーズが急増



### 従来の働き方

- ✓ 毎日出社。外出の際は時間によっては直行直帰も、オフィスに戻ることが基本。
- ✓ 社内ネットワークにアクセスするため、オンプレミス型の資産管理ツールでも管理可能

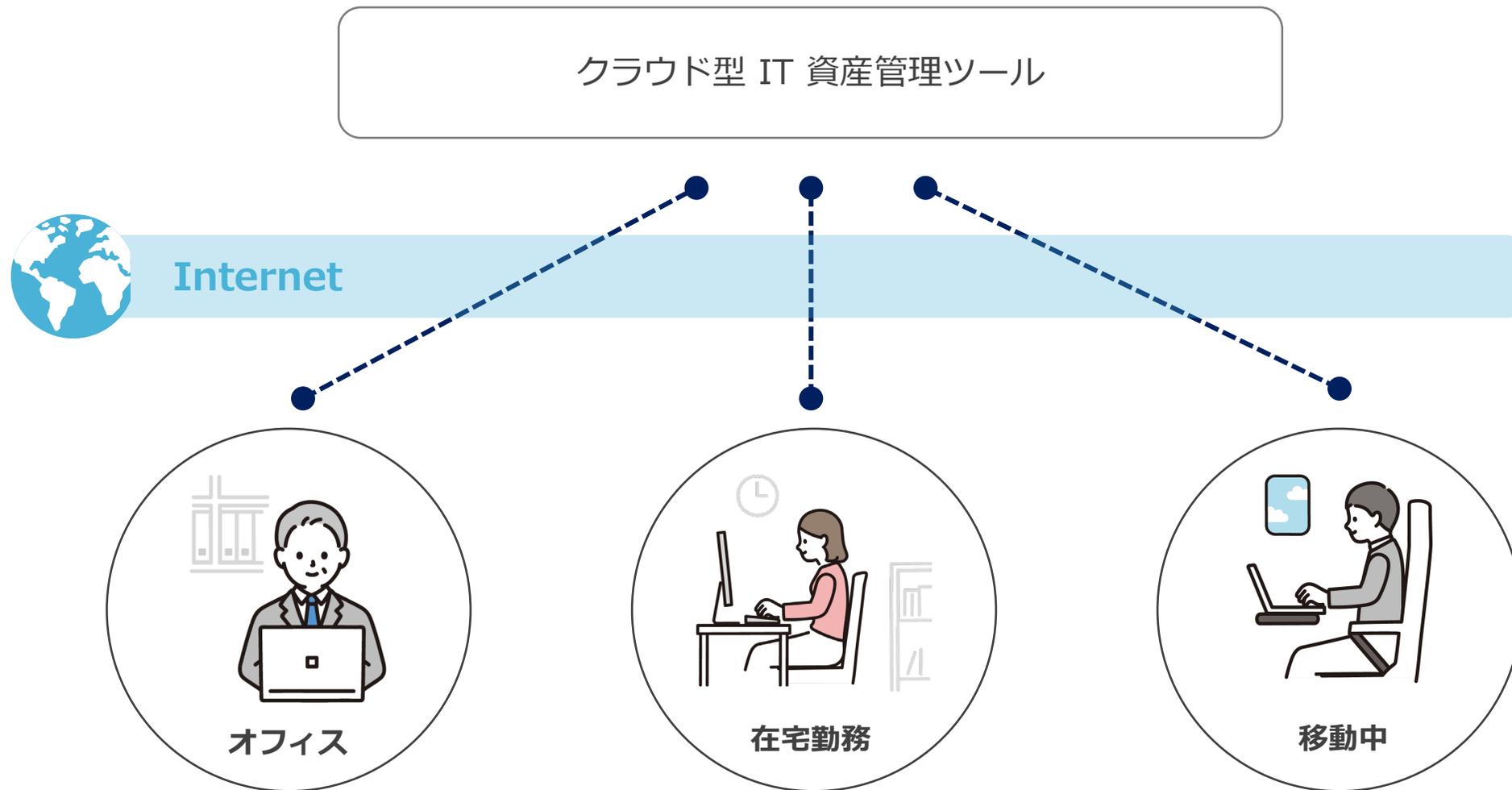
### 新しい働き方

- ✓ 完全リモート、または出社・リモートを使い分けるハイブリッドワークが加速。
- ✓ 業務用デバイスが必ずしも社内ネットワークにアクセスするとは限らない

➡ **必要な時にデバイスを管理できない課題に直面**

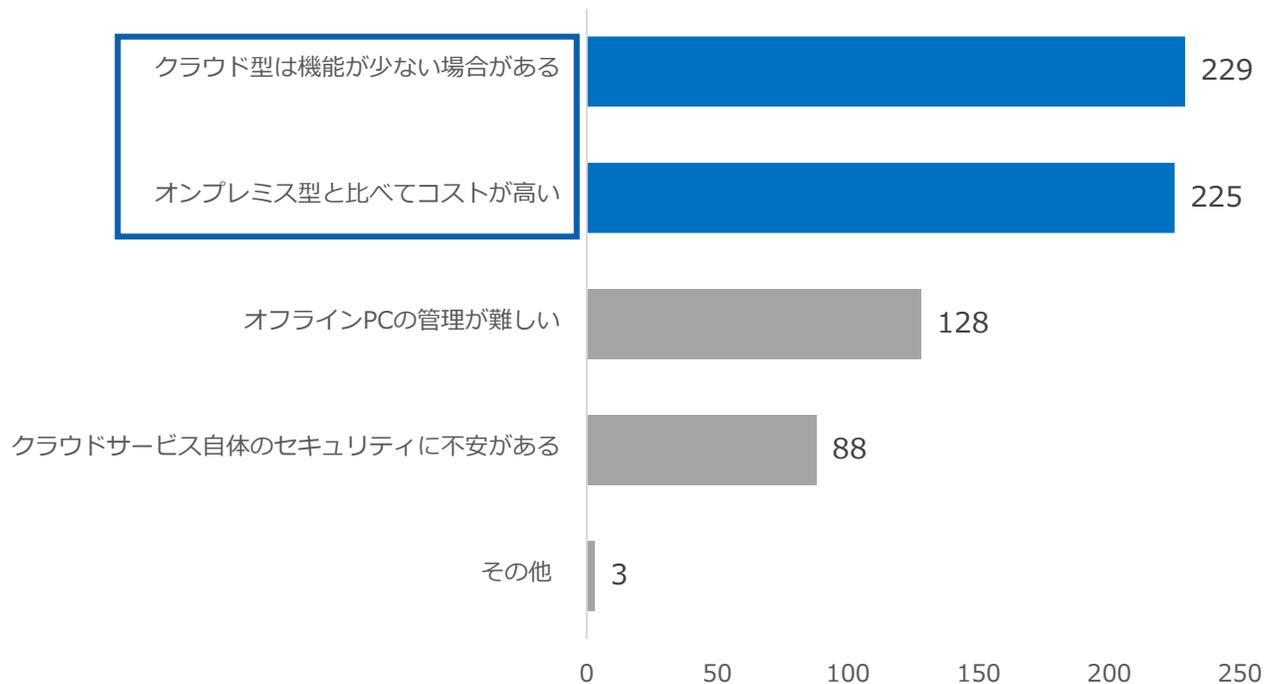
デバイスの所在（社内 / 社外）を問わず、デバイスのインターネット接続があれば管理可能！

クラウドシフトが進む今、時代の流れは**クラウド型**

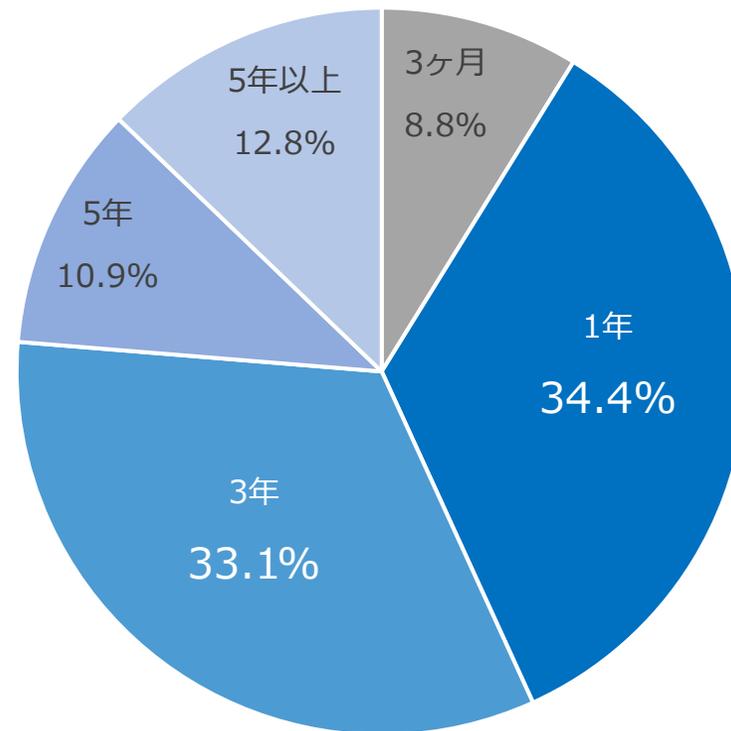


クラウド検討が進む一方で「機能が少ない」「コストが高い」という課題もまた、操作ログの保存期間が「1年以上」確保できるか？も検討時のポイント

IT 資産管理（PC 管理）ツールのクラウド化  
においてどのような点が課題ですか？（n=673）※



IT 資産管理ツールで取得した PC の操作ログは、  
どのくらいの保存期間が必要ですか（N=828）



### ✓ 機能の豊富さ

IT 資産管理ツールはオンプレミス型の方がクラウド型と比較して機能が充実している傾向があるため、クラウド型を検討する際には、必要としている機能が網羅されているか確認しておきましょう。

### ✓ コスト

クラウド型の製品はオンプレミス型と比較してライセンス費用が高くなる場合もありますが、ライセンス費用以外の「サーバー導入費用」「SI 費用」「サーバー管理コスト」なども含めたコストを鑑みて検討しましょう。

### ✓ 操作ログの保存期間

クラウド型の場合、保存期間が1年以内と短い場合もあります。インシデント発生時に、データの保存期間が過ぎていて調査ができなかった、ということにならないようデータの保存期間を確認しておきましょう。

## IT 資産管理ツールにエンドポイントマネージャー クラウド版 が選ばれる理由

---

PC・スマホ・タブレットの一元管理をクラウドで実現  
「使いやすい」管理コンソールで、充実の「IT 資産管理機能」と「MDM 機能」を実装

IT review 顧客評価No.1※

使いやすい管理コンソール

充実の PC 管理

操作ログ・セキュリティ

PC 管理に必要な機能を網羅

Apple・Google の認定プログラム対応

充実の「モバイル管理」



## エンドポイントマネージャー クラウド版なら PC 管理に必要な機能を網羅 オンプレミス型と同等の機能を実装しています

### 01 | 資産管理

Windows

macOS

デバイスのハードウェア情報／設定情報を自動取得し、IT 資産台帳として活用できます。自動取得できない項目は任意項目として管理できるほか、プリンターやルーターなどエージェントがインストールできない機器もまとめて管理できます。

### 02 | セキュリティ

Windows

macOS

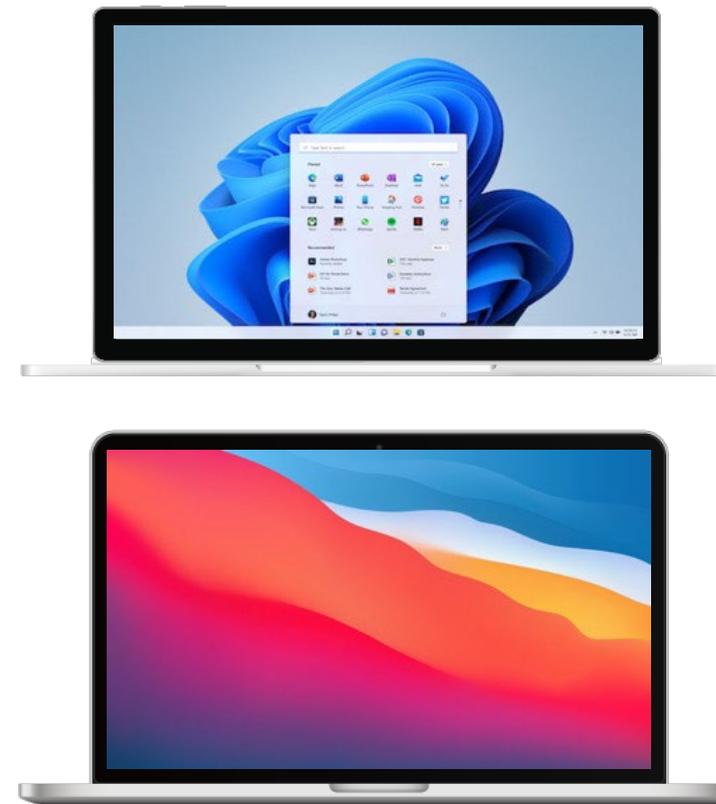
OS によって必要なセキュリティ対策は異なります。Windows のアップデート管理や記録メディア制御、macOS のシステム利用制御、ドライブ・ディスク暗号化の運用に必要な機能をエンドポイントマネージャーで提供します。

### 03 | 操作ログ

Windows

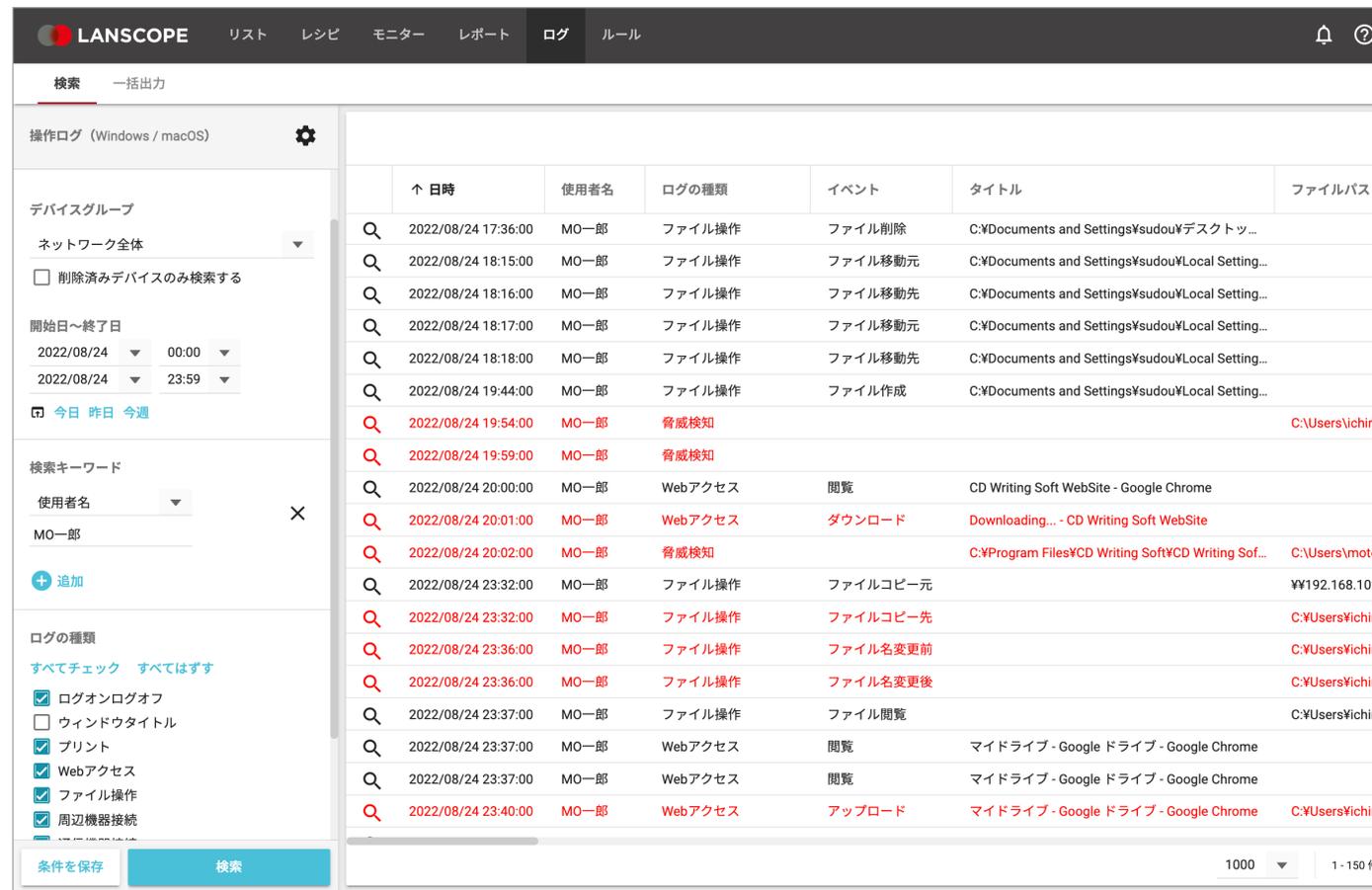
macOS

内部情報漏洩対策として欠かせない PC の操作ログを自動取得します。取得したログは最大5年分の保存が可能です。また、働き方の見える化を実現するレポートを自動作成し、従業員のマネジメントにも活用できます。



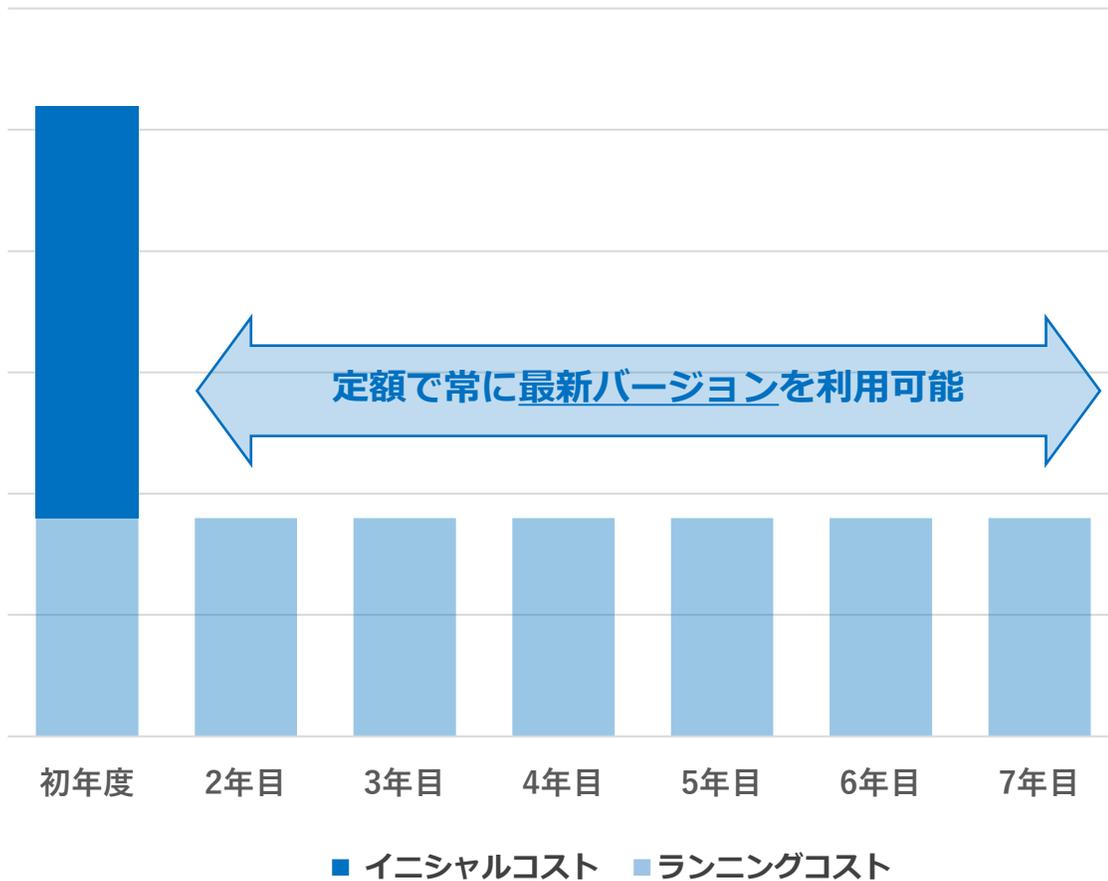
オンプレミス版と比較し、同等の操作ログ取得が可能  
 取得したログは標準で2年、オプション導入で最大5年まで保存可能

取得できるログの比較	オンプレミス版	クラウド版
ログオン・ログオフ	●	●
ウィンドウタイトル (アプリ利用)	●	●
ファイル操作	●	●
外部記憶媒体への書き込み	●	●
プリントログ	●	●
Wi-Fi, Bluetoothなどの接続	●	●
Web アクセスログ	●	●
アプリ稼働・アプリ通信	●	オプション

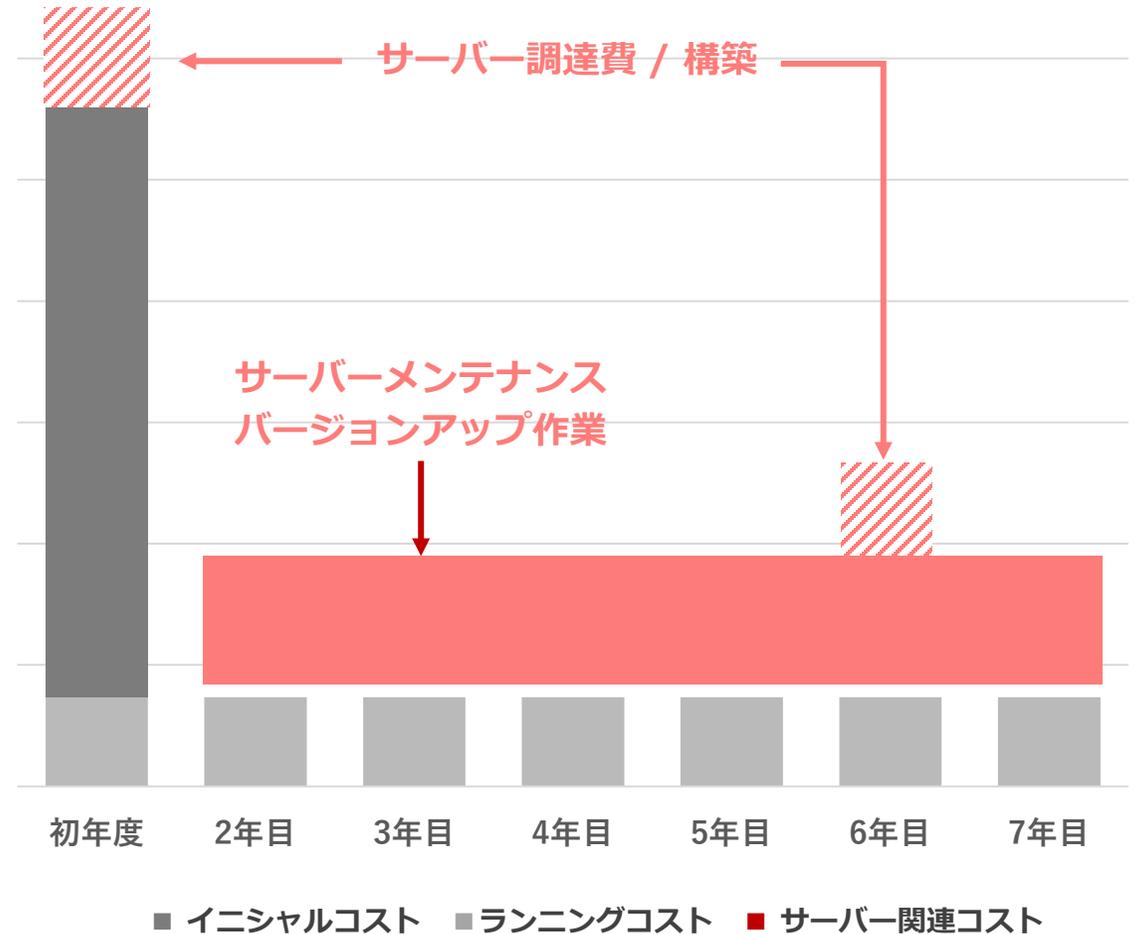


ライセンス費用のみで常に最新バージョンが利用でき  
サーバー調達・構築・メンテナンスコストが削減できます

＜エンドポイントマネージャー クラウド版＞



＜オンプレミス製品＞



PC 管理 のランニングコストは 月額300円～500円、スマホ管理は100円～300円

いずれかを  
選択

ランニングコストを抑えるプラン  
イニシャルコストを抑えるプラン

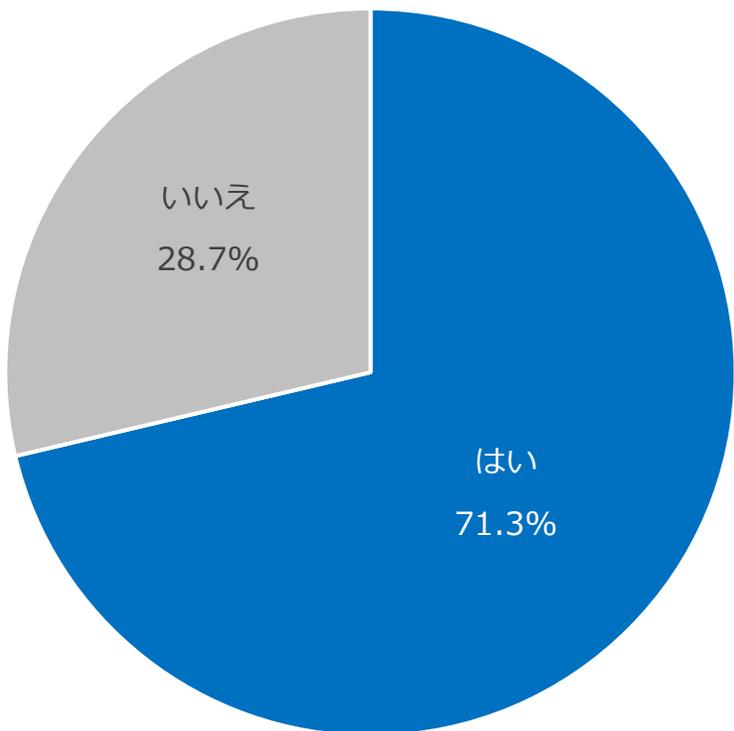
	PC 管理（年間）	スマホ管理（年間）
1年目	登録料 6,800円/台 利用料 3,600円/台	登録料 6,800円/台 利用料 1,200円/台
2年目以降	利用料 3,600円/台	利用料 1,200円/台
年間利用料	利用料 6,000円/台	利用料 3,600円/台

+

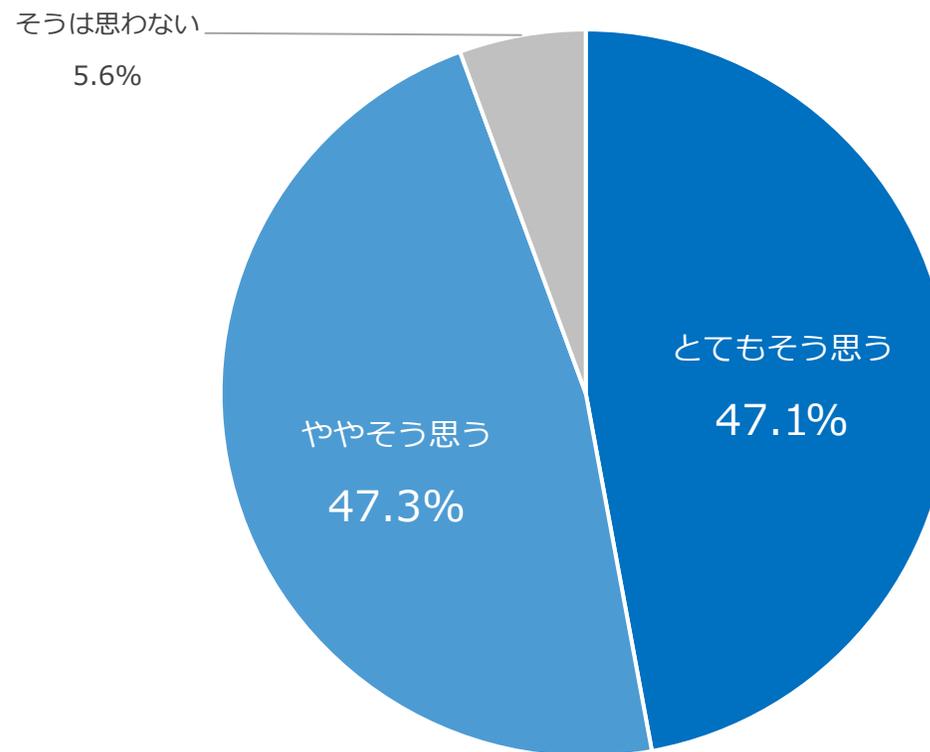
24時間365日紛失サポートサービス		利用料 1,800円/台
VPPアプリの配信/管理機能		—
外部脅威調査（アプリ稼働・通信ログ）	オプション 年間利用料	利用料 1,200円/台
ログ運用（ログ5年保存・Splunk 連携）		—
Web フィルタリング		利用料 1,200円/台

多くの PC 管理者がスマホも管理対象に  
IT 資産管理ツールで**スマホもまとめて管理**できることも検討時のポイント

社内で使用するスマートフォンも  
あなたの管理対象になっていますか？ (n=1,014)



IT 資産管理ツールがスマホの管理にも対応している場合、PC に加えて  
スマホもまとめて管理したいと思いますか？ (n=643)

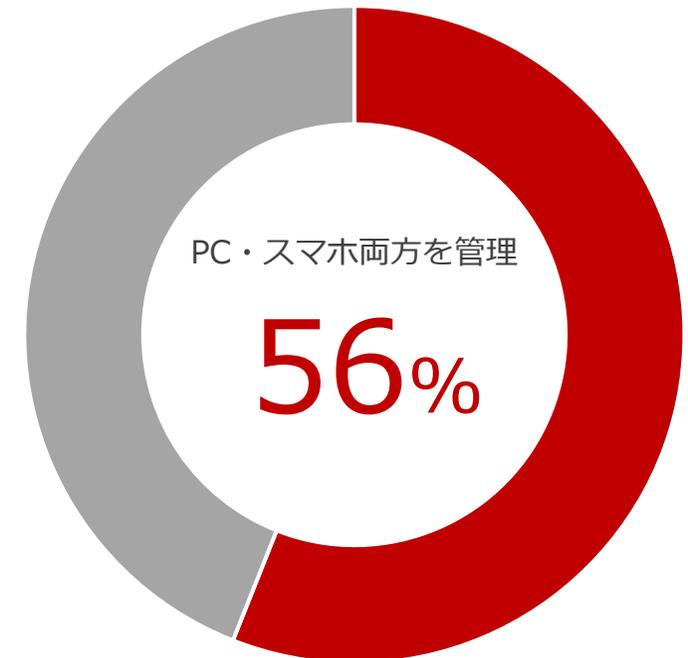


エンドポイントマネージャー クラウド版なら PC・スマホを一元管理できます

PCに加えて、スマホ（iOS・Android）を同じコンソールで管理可能  
PCを管理している組織の半数以上が、スマホもまとめて管理しています

管理No.	デバイスグループ	デバイス管理名	使用者名	OSタイプ	OSバージョン	デバイスタイプ	デバイスID
11	営業1課	Surface Pro 5_0000000044	吉田 勝平	Windows	Windows 10 Pro 10.0.17134	ノート	Surf
12	営業1課	Surface Pro 5_0000000045	加藤 信也	Windows	Windows 10 Pro 10.0.17134	ノート	Surf
13	営業1課	404KC_0000000023	石井 健二	Android	9	スマートフォン	404
14	営業2課	404KC_0000000018	平尾 晋作	Android	9	スマートフォン	404
15	営業2課	404KC_0000000007	佐藤 理恵子	Android	10	スマートフォン	404
16	営業部	iPhone_000000030	佐藤 新	iOS	14.2	スマートフォン	iPhc
17	営業1課	iPhone_000000031	鈴木 一	iOS	14.1	スマートフォン	iPhc
18	営業2課	iPhone_000000032	佐竹 信弘	iOS	13.5.1	スマートフォン	iPhc
19	営業2課	iPhone_000000033	石川 忍	iOS	14.4	スマートフォン	iPhc
20	営業2課	Surface 3_0000000054	石川 忍	Windows	Windows 10 Home 10.0.10240	ノート	Surf
21	営業1課	iPad_000000034	小林 哲司	iOS	14.2	タブレット	iPac
22	営業2課	Surface 3_0000000051	荒城 太郎	Windows	Windows 10 Home 10.0.10240	ノート	Surf
23	営業2課	Surface 3_0000000047	MO 三郎	Windows	Windows 10 Pro 10.0.19041	ノート	Surf
24	営業2課	Surface 3_0000000048	MO 花子	Windows	Windows 10 Pro 10.0.19041	ノート	Surf
25	営業2課	Surface 3_0000000049	MO 二郎	Windows	Windows 10 Pro 10.0.19041	デスクトップ	Surf
26	営業2課	Surface 3_0000000050	MO 一郎	Windows	Windows 10 Pro 10.0.19041	デスクトップ	Surf
27	営業2課	iPhone_000000027	畠山 哲夫	iOS	14.3	スマートフォン	iPhc
28	システム部	SO-02C_0000000015	元岸 雄三	Android	11	スマートフォン	SO-

PC 管理ユーザーのスマホ管理状況



## 充実の PC 管理に加えて、スマホ管理に欠かせない Apple Business Manager ・ Android Enterprise にも対応

### 01 | MDM としての基本機能

iOS

Android

デバイス情報や位置情報の自動取得、リモートロック・ワイプなど、スマホ・タブレットを管理するための基本的な機能を網羅しています。

### 02 | Apple Business Manager

iOS

デバイスを効率的にエンドポイントマネージャーの管理下に置き（自動デバイス登録：DEP）、アプリの配信（VPP）やデバイスの利用制御などを実現できる Apple 社が提供するプログラムです。

### 03 | Android Enterprise

Android

Android Enterprise は、より高度なデバイス管理を実現できる Google 社が提供するプログラムです。Play ストアに表示するアプリを限定したり、アプリをデバイスに強制インストールが可能です。また、初期化の禁止やアカウントの追加・変更の禁止など、デバイスの利用制御も可能です。



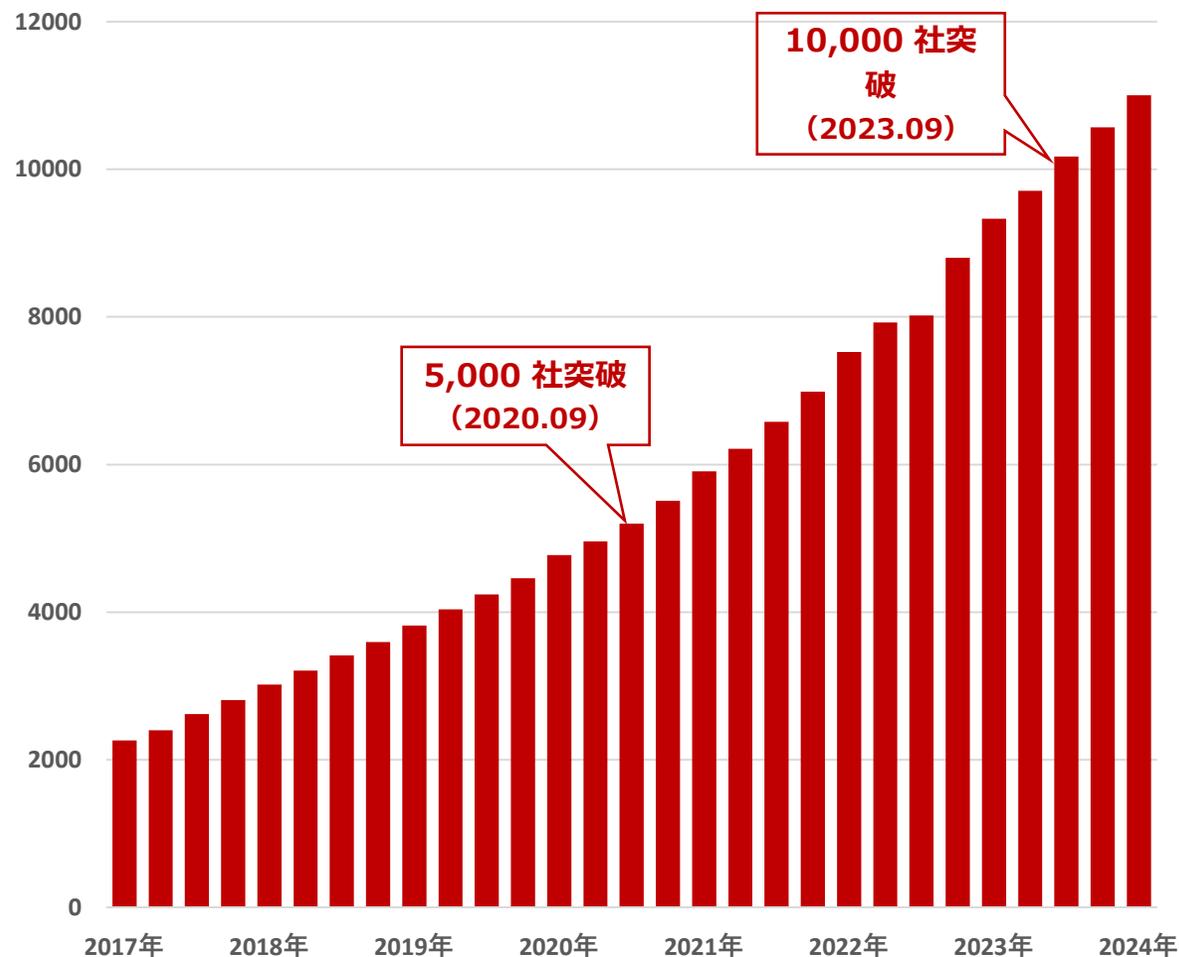
エンドポイントマネージャー クラウド版は、IT 資産管理ツールと MDM ツールが持つ機能を搭載

機能分野	機能概要	IT 資産管理ツール	MDM	エンドポイントマネージャー
IT資産管理機能 (PC管理)	ハードウェア・ソフトウェア情報の取得	○	○	○
	Windows アップデート管理	○	▲	○
	記録メディア (USB メモリ) の制御	○	▲	○
	操作ログ取得	○	×	○
MDM (PC管理)	リモートロック/ ワイプ	×	○	○
	位置情報の取得	×	○	○
MDM (スマホ管理)	Apple Business Manager	×	○	○
	Android Enterprise	×	○	○

累計導入実績は10,000社以上、直近3年間で **3,000社以上が IT 資産管理ツールとして導入**  
クラウドシフト時代の今、多くの企業様にご利用いただいております



- ✓ PC・スマホをクラウドで一元管理
- ✓ IT 資産管理・MDM の双方で充実の機能と実績
- ✓ 導入実績10,000社・解約率は 0.5%と低い水準※1



※1 月次の平均解約率 (弊社調べ)

※2 株式会社テクノ・システム・リサーチ「PC 資産・PC セキュリティSaaS市場 メーカーシェア 2022年 ブランド別市場シェア」分野

# Endpoint Manager Cloud

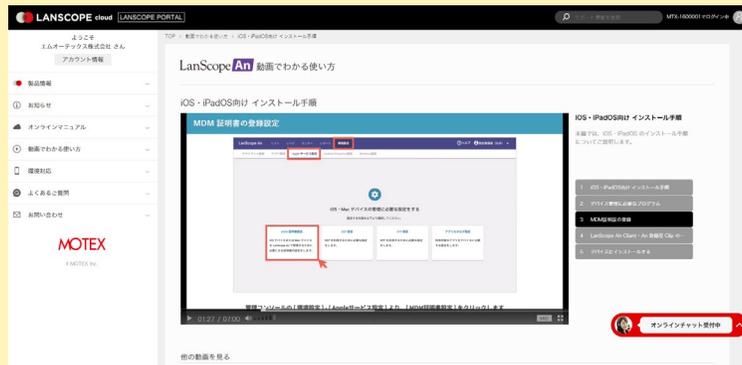
## 60日間無料体験キャンペーン中

エンドポイントマネージャー クラウド版の体験版は、設定したポリシーや取得した情報を含め、そのまま製品版へのデータ引き継ぎが可能です。また体験版利用中も、弊社サポートセンターにお電話やメールで問い合わせが可能。体験期間中は、マニュアルやオンラインで学べるトレーニング動画も公開しています。

### ●各種マニュアル・問い合わせが可能



### ●動画で設定方法を説明



<https://go.motex.co.jp/l/320351/2017-06-21/c55z>

# MOTEX

## 本資料に関するお問い合わせ

- マーケティング本部  
プロダクトマーケティング部  
E-mail [product@motex.co.jp](mailto:product@motex.co.jp)

## ご導入後の製品利用に関するお問い合わせ

- サポートセンター 0120-968995（携帯・PHSからは06-6308-8981）  
お電話受付時間 9:30～12:00/13:00～17:30（平日、祝祭日除く）  
Email お問い合わせ [support@motex.co.jp](mailto:support@motex.co.jp)

- ・記載の会社名および製品名・サービス名は、各社の商標または登録商標です。
- ・製品の仕様・サービスの内容は予告なく変更させていただく場合があります。
- ・MOTEX はエムオーテックス株式会社の略称です。